

## 「地域に根ざした SFC-IV」

藤沢市経済部長 新倉 力

寒さが次第につのり、そろそろ紅葉の季節を迎えます。皆様には、日頃から本市の産業振興にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

入居者の方々は、大学や、時に地域と連携しながら、創業や新たな事業展開に日々取り組まれており、また既に施設を卒業し、市内でご活躍されている企業も出始めております。このことは、地域にとって大きな活力となっており、本市といたしましても非常に嬉しく、また頼もしく思っております。



さて、本年6月には「いずみ野線延伸の実現に向けた検討会」(神奈川県、慶應義塾大学、相模鉄道(株)、本市)が、

沿線地域に求められる機能を発揮できる交通システムとして「鉄道」を選定、大学などの知的資源、産業、自然などの地域資源を活かしたまちづくりの進展も加え、延伸の実現化方策として見込みが立つことを確認し、実現に向けて取り組むことをとりまとめ、発表しております。

いずみ野線の延伸が実現すれば地域の公共交通の利便性が向上し、SFC 周辺地域は、さらに活性化していくことが期待されます。

これからも、SFC-IV における事業活動を通して、多くの企業が地域に根を下ろし、施設卒業後も市内でご活躍いただくとともに、数多くの SFC-IV 出身企業が、市内のみならず、全国そして世界の一線で活躍されることを大いに期待しております。

## 地域活性化協議会 湘南台にシェアードオフィス『CS 湘南』 オープン！

内覧会・開所式 10月6日

一般社団法人地域活性化協議会が、藤沢市湘南台にシェアードオフィス「CS 湘南」を開設し、10月7日のオープン



藤沢市鈴木恒夫市長

前に、内覧会と開所式が行われ、藤沢市鈴木恒夫市長が出席されました。「CS 湘南」は、ソーシャル・コミュニティビジネスをサポートするシェアードデスク、ミーティングルームを備え、コミュニティカフェ「Cafe たんぽぽ」が併設され、WiFi、プリンターの利用も可能です。地域間の交流、活性化をはかるだけでなく、ポストインキュベーションの役割も期待されています。



地域活性化協議会 理事長 大久保氏

平成 24 年「次世代を担うかながわベンチャー」に  
(株)ホークビジョンと(株)サザン音響が採択され、ビジネスプランを発表

(株)ホークビジョンと(株)サザン音響が、神奈川県の平成 24 年度「次世代を担うかながわベンチャー」事業に採択され、ビジネスプラン発表会に参加しました。「次世代を担うかながわベンチャー」は、神奈川県が新産業ベンチャー起業家支援事業として今後も高い成長が期待される新産業分野を中心に、新産業の立ち上げを目指す優れたプロジェクトを募集・認定するものです。認定された事業化プロジェクトは、神奈川県から委託事業として各種の支援を受けることができます。発表会では、認定された 9 社が、高度な技術

力と将来性が認められた認定ベンチャーとして、ビジネスチャンスを模索する金融機関や VC 等のベンチャー支援者の他、技術連携に興味のある企業などの来場者を前にプレゼンを行いました。ホークビジョンの森氏は

ビジネスプラン発表会 7月12日  
産業貿易センタービル7階

「XY2 軸駆動による汎用型バイオビジュアルサーボシステムの開発製造プロジェクト」について、また、サザン音響の稲永氏は、「通信インフラを活用した新補聴・会話システムの開発」を発表しました。



(株)ホークビジョン 森氏



(株)サザン音響 稲永氏